

日本、悲願の8強逃す

サッカーW杯カタール大会決勝T



P K戦クロアチアに屈す

日本対クロアチア 前半、先制ゴールを決め喜ぶ前田（手前中央）＝5日、アルワクラ（時事）

【アルワクラ共同】サッカーのワールドカップ（W杯）カタール大会は5日、ドーハ近郊アルワクラのアルジャヌーブ競技場で決勝トーナメント1回戦が行われ、1次リーグE組1位の日本はF組2位で前回準優勝のクロアチアに1-1からのPK戦で敗れ、悲願の8強入りを逃した。

7大会連続7度目のW杯出場となる日本が、16チームによる決勝トーナメントの1回戦で敗れるのは4度目。今大会はW杯優勝経験国のドイツ、スペインから金星を挙げ、初めて2大会連続で1次リーグを突破した。2018年の森保一監督就任当初から掲げてきた8強以上という目標達成へ期待が膨らんだが、またも壁を破れず、最高成績を更新できなかった。

世界ランキングは日本が24位でクロアチアは12位。W杯では過去2度対戦し1分け1敗だった。